

# 一般社団法人日本産業カウンセラー協会

HP : <https://www.counselor.or.jp/>

紹介動画を見る ▶

## 団体概要

日本産業カウンセラー協会は、働く人と組織の課題解決を支援するため1960年に創立しました。1970年には社団法人として認可され、以来60年以上にわたる歴史と実績を有しております。多種多様な職場で働く人が抱える問題を、自らの力で解決できるように支援する心理社会的支援の専門家である産業カウンセラーや国家資格キャリア・コンサルタント等を育成し、メンタルヘルス対策・キャリア形成・職場における人間関係開発・職場環境改善への支援等を通じて、働く人の成長と組織の健全な発展を図っております。現在、約32,000名(首都圏で12,000名)の資格登録会員を擁し、全国13支部から支援を提供しています。

## 支援対象

小学校/中学校/高等学校/特別支援教育/その他 PTA・教職員研修等

## 活動内容・活動状況

### ①「体験学習をベースとした心の健康を守る心理教育」の講師の紹介(小学校からPTA、教職員研修)教育プログラムの例

- セルフマネジメント力を高める体験学習  
ストレスマネジメント、自分自身の感情を理解する、怒りのメカニズムの理解と対応、しなやかな心を育てる、など
- 自己を理解する活動・他者を理解する体験学習  
自分自身の心の様子、友達の良いところさがし、温かい心をもつ、言葉のプレゼント、など
- コミュニケーション能力を高める体験学習  
自分の気持ちを伝えよう、関心をもって話を聞こう、断り方と頼み方、様々な自己表現を知ろう、みんなで問題解決ゲーム、対立は悪いことではない、言葉による伝達の難しさ、など

## 対応可能時期

通年

## 必要経費

ご希望をお知らせください。対応可能な者をお探します。

## 会場・定員・必要備品等

活動内容によって変わりますので、ご相談ください。

② 「体験学習をベースとしたキャリア教育」の講師の紹介(小学校から高等学校)  
教育プログラムの例

- 自己理解のための体験学習  
自分の個性や適性に関心を持ち、自分らしさを発揮する
- 仕事理解のための体験学習  
さまざまな仕事の紹介や具体的な働き方、働く人の夢や願いについて理解する
- 働くことの意味と社会貢献  
自己の適性に合った職業について考え、将来の生き方に関心を持つ
- 将来設計とその実現のためのステップ  
自己の進路や生き方を考え、進路選択のための計画を立てる  
自己の生き方に対する考えや社会生活に必要な能力等の視点を進路選択に活かす

③ 傾聴を通して人の話を聴くことの大切さを学ぶ教育プログラムの提供(小学校・中学校・高等学校)  
傾聴の体験的な学びを通して、相手を理解することの大切さを学び、いじめの予防等を図ります。

④ 傾聴を通して子どもと向き合う研修プログラムの提供(PTA・教職員研修)  
傾聴の体験的な学びを通して、子どもとしっかり向き合うことを学び、子どもの発達を支える家庭力の向上を図ります。

⑤ 心理教育プログラムの開発支援  
社会環境の変化や教育課題の変化に対応する心理教育プログラム開発への支援を行います。

⑥ キャリア教育プログラムの開発支援  
社会情勢や労働市場、企業動向等の最新の情報を反映させたキャリア教育プログラム開発への支援を行います。

担当者より一言

当協会は、職場だけでなく、様々なフィールドで相談やカウンセリング業務、研修活動を行っている会員組織です。「こんなことができる人いないか」とお気軽にお問い合わせください。会員の中から対応できる人をできる限りご紹介します。